

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	諸星産業株鳴宮LC	階数	地上4F
建設地	小田原市中新田15	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域	平均居住人員	20人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年3月29日
敷地面積	3,262 m <sup>2</sup>	作成者	戸田建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,579 m <sup>2</sup>	確認日	2017年3月29日
延床面積	2,419 m <sup>2</sup>	確認者	戸田建設株式会社一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

★ ★ ★ ★ ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み: 46 (88%)

③上記+②以外の: 46 (88%)

④上記+: 46 (88%)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.7

項目	スコア
Q1 室内環境	0.0
Q2 サービス性能	3.6
Q3 室外環境(敷地内)	2.1

### LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.4

項目	スコア
LR1 エネルギー	3.6
LR2 資源・マテリアル	3.1
LR3 敷地外環境	3.3

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
倉庫として、床面積を最大限確保する計画とし、外壁・屋根の防水性能等、倉庫としての基本性能を確保する計画としている。	0
<b>Q1 室内環境</b> 評価対象外	<b>Q2 サービス性能</b> 倉庫用途として、高い階高の確保、高い積載荷重設定を計画。また、設備機器・部材の長寿命化に配慮した計画。
<b>LR1 エネルギー</b> 高効率照明を積極的に採用し、一次エネルギーの低減に配慮した計画。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル材の使用等、環境負荷低減に配慮した計画。
	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> できる限りの緑地を計画し屋外環境へ配慮した計画としている。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼機器の未使用など、敷地外環境へ悪化させない計画。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される